2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社ネットスターズ　　上場取引所　東
コード番号　　5590　　ＵＲＬ　https://www.netstars.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長CEO　　（氏名）李　剛
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO　　（氏名）安達　源　　ＴＥＬ　03（6661）9884

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	3,682	9.4	259	43.3	432	41.2	364	65.6
2025年12月期第３四半期	3,367	23.6	180	－	306	－	219	－

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　372百万円（107.5%）　2025年12月期第３四半期　179百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	21.53	21.28
2025年12月期第３四半期	13.16	12.90

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	39,123	8,066	20.6
2025年12月期	38,354	7,633	19.9

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　8,066百万円　2025年12月期　7,633百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	5.5	400	36.7	643	45.1	546	12.7	32.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社　（社名）株式会社StarPay-Entertainment、　除外　ー社　（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料Ｐ．７「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項」（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：有
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	16,950,800株	2025年12月期	16,828,800株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	57株	2025年12月期	57株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	16,909,153株	2025年12月期３Ｑ	16,710,200株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）
当社は、2026年11月13日にアナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（連結範囲の重要な変更に関する注記） …… 7
（会計方針の変更に関する注記） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記） …… 7
（四半期連結損益計算書関係） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（重要な後発事象） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの進展を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の継続に伴い個人消費には慎重な動きがみられるなど、景気の持ち直しには力強さを欠く状況となりました。また、中東情勢をはじめとする地政学的リスクや、各国の通商政策の動向、為替相場及び資源・エネルギー価格の変動などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループが属する決済サービス業界におきましては、キャッシュレス決済の普及が引き続き進展しております。経済産業省が2026年３月31日に公表した算定結果によれば、2025年におけるキャッシュレス決済比率は58.0％となりました。同省は、将来的に世界最高水準の80％とする目標を掲げるとともに、2030年までに65％程度を目指す方針を示しており、中小店舗やサービス業を含む幅広い分野で、さらなる普及が期待されております。

当社グループにおいても市場の拡大を取り込むとともに、大型加盟店の獲得等により、当第３四半期連結累計期間の決済取扱高は１兆7,410億円（前年同期比+13.7%）となり、決済関連売上は順調に成長しております。また、DX関連サービスにおいては、展示会への出展など販促活動に取り組むとともに、顧客ニーズに合わせたプロダクトの開発を進めております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は3,682,594千円（前年同期比9.4%増）、営業利益は259,310千円（前年同期比43.3％増）、経常利益は432,813千円（前年同期比41.2％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は364,073千円（前年同期比65.6％増）となりました。

なお、セグメントについては、当社グループはフィンテック事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より769,206千円増加し、39,123,398千円となりました。これは主に、現金及び預金が501,994千円増加したことによるものです。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より335,621千円増加し、31,056,742千円となりました。これは主に、預り金が405,937千円増加し、未払金が37,186千円減少したことによるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末より433,585千円増加し、8,066,656千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が364,073千円増加したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年２月12日の「2025年12月期　決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2026年11月12日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,209,760	36,711,754
売掛金	297,225	251,096
契約資産	6,732	－
商品	177,029	57,189
仕掛品	7,544	10,281
貯蔵品	－	15,774
前渡金	27,394	101,939
前払費用	73,903	61,978
その他	442,813	895,665
流動資産合計	37,242,402	38,105,680
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	8,818	7,246
工具、器具及び備品（純額）	17,472	19,095
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	26,291	26,341
無形固定資産		
ソフトウエア	494,459	376,487
ソフトウエア仮勘定	22,860	32,910
無形固定資産合計	517,319	409,398
投資その他の資産		
投資有価証券	282,952	271,845
敷金及び保証金	129,310	140,643
関係会社株式	4,975	11,956
長期前払費用	0	7,032
繰延税金資産	150,939	150,499
投資その他の資産合計	568,178	581,977
固定資産合計	1,111,788	1,017,717
資産合計	38,354,191	39,123,398

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,696	121,074
未払金	178,495	141,309
未払費用	114,357	98,695
未払法人税等	93,990	73,870
未払消費税等	67,226	53,546
契約負債	125	14,474
預り金	30,131,229	30,537,166
賞与引当金	－	16,603
流動負債合計	30,721,120	31,056,742
負債合計	30,721,120	31,056,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,489,270	4,519,770
資本剰余金	7,724,800	7,755,300
利益剰余金	△4,685,977	△4,321,903
自己株式	△77	△77
株主資本合計	7,528,015	7,953,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	966	229
為替換算調整勘定	104,088	113,337
その他の包括利益累計額合計	105,055	113,567
純資産合計	7,633,070	8,066,656
負債純資産合計	38,354,191	39,123,398

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自2025年１月１日 至2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自2026年１月１日 至2026年９月30日）
売上高	3,367,304	3,682,594
売上原価	714,738	807,781
売上総利益	2,652,565	2,874,812
販売費及び一般管理費	2,471,619	2,615,501
営業利益	180,946	259,310
営業外収益		
受取利息	109,548	174,701
投資有価証券売却益	9,748	4,927
補助金収入	13,450	－
為替差益	175	－
その他	2,231	8,959
営業外収益合計	135,153	188,588
営業外費用		
為替差損	－	5,889
持分法による投資損失	5,503	9,024
その他	4,038	171
営業外費用合計	9,542	15,085
経常利益	306,557	432,813
特別損失		
固定資産除却損	9	－
事業所閉鎖損失	※ 40,335	－
特別損失合計	40,344	－
税金等調整前四半期純利益	266,212	432,813
法人税等	46,308	68,739
四半期純利益	219,904	364,073
親会社株主に帰属する四半期純利益	219,904	364,073

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自2025年１月１日 至2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自2026年１月１日 至2026年９月30日）
四半期純利益	219,904	364,073
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,827	△736
為替換算調整勘定	△20,531	9,248
その他の包括利益合計	△40,358	8,512
四半期包括利益	179,545	372,585
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,545	372,585

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2025年１月１日　至2025年９月30日）

当社グループは、フィンテック事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2026年１月１日　至2026年９月30日）

当社グループは、フィンテック事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結範囲の重要な変更に関する注記）

当第１四半期連結会計期間において、新たに設立した株式会社StarPay-Entertainmentを連結の範囲に含めております。

（会計方針の変更に関する注記）

（税金費用の計算方法の変更）

従来、税金費用については、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、第１四半期連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

この変更は、当社グループの四半期決算業務の迅速性確保及び一層の効率化を図るためであります。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（四半期連結損益計算書関係）

※事業所閉鎖損失

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

事業所閉鎖損失は、当社の連結子会社である納思達科技（大連）有限公司の北京支社の閉鎖に伴い発生した従業員への経済補償金及び北京オフィス解約費用等であります。

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	181,135千円	163,650千円
のれんの償却額	2,407	－

（重要な後発事象）

該当事項はありません。